一般質問通告書

令和6年 8月 23日

弥富市議会議長 殿

弥富市議会議員

江崎貴大

下記のとおり質問したいので通告します。

記

書画カメラ	☐ 使用する ☒ 使用しない（どちらかにレ点を付ける） ※通告書提出後は、議長に許可を得ること（口頭可）。
-------	---

件名	相続登記の義務化への対応は
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>(1) 相続登記の義務化について</p> <p>①相続登記の義務化とはどういう制度なのか。</p> <p>②制度の理解を得るため、これまでどのような周知や広報を行っていたか。</p> <p>③施行前の相続にも適用されるということを含めて、今後の周知をどのようにしていくのか。</p> <p>④相続登記されない場合、相続人にはどのような不利益が発生するのか。</p> <p>⑤相続登記されない場合の相続人からの固定資産税の徴収は。</p> <p>⑥納付書が送られる先は。</p> <p>⑦相続登記されない場合、固定資産税の課税・徴収を除いて自治体においてはどのような問題が発生するのか。</p> <p>(2) 相続登記義務化への対応について</p> <p>⑧相続登記につなげるために、本市で遺族にどのようなサポートを行っているか。</p> <p>⑨相続登記の義務化に向け、手続の簡素化があるのか。</p> <p>⑩相続人申告登記がされると、固定資産税を請求する先が明確になるのか。</p>

	<p>⑪広域交付制度とは。</p> <p>⑫法定相続情報証明制度の周知は。</p> <p>⑬本市の終活に関する取組は。</p> <p>⑭市長が考える空き家問題の根本の原因と、それに対する方針やアプローチは。</p>
答 弁 者	市長、担当部課長

件 名	地域で選択肢の持てる高齢者の生活を
質問項目 及び要旨 (具体的内容)	<p>(1) 高齢者の移動について</p> <p>①高齢者等福祉タクシー料金助成が利用できる事業者の選定は。</p> <p>②高齢者等福祉タクシー料金助成利用券の利用状況の共有は。</p> <p>③なかなかタクシーがつかまらないという声を聞くが現状と対策は。</p> <p>④交通手段のない高齢者の投票についてどのように考え、その対策は。</p> <p>(2) 高齢者施設の利用について</p> <p>⑤施設入所者でマイナ保険証を持参していない人、取得していない人への対応をどのようにするのか。</p> <p>⑥入所施設へのマイナンバーカードの出張申請手続きは。</p> <p>⑦地域住民の健康維持、介護予防のため手軽なジム出店への考えは。</p> <p>⑧地域密着型サービスの利用要件は。</p> <p>⑨地域密着型サービスを利用する際、弥富市に在住している期間を短くできないのか。また、家族の居住歴によって柔軟に対応できないのか。</p> <p>⑩地域密着型サービスの広域化は。</p>
答 弁 者	市長、担当部課長